

地域の歴史  
再発見

# 武田山へ 行こう!

うっそうとした山道を登っていると、ここからが戦国武将の雄たけびが聞こえてきそうです。ここは、かつて、難攻不落と呼ばれた銀山城があった武田山です。今でも、城跡など昔をしのぶ史跡が数多く残っています。

武田山は、郷土の歴史を感じながら、家族連れでも楽しむことができる比較的登りやすい山です。

## 武田山の概要

武田山には、JR可部線・下祇園駅から北西へ武田山憩いの森経由で約80分かけて登ることができます。標高410.9mの山頂からは、ふもとに広がる祇園の町、ゆったりと南流する太田川、市街地を展望できます。さらに向こうには、絵のような島々が浮かび、光り輝く瀬戸内海の絶景が続きます。

山の名は、鎌倉・室町時代に安芸国の守護であった武田氏にちなんだものといわれ、その本拠・銀山（金山）城が築かれていた頂上一帯（海拔250m以上）は県史跡の指定を受けています。登山道沿いには「馬返し」「御守岩台」といった数多くの郭や、「御門跡」などが点在し、安芸国内の中世山城では最大級の規模を誇っていたことがわかります。

-山頂から広島湾を望む-

## 登山コースの案内



## モデルコース(祇園・山本ルート)の概要

武田山山頂へは、いくつかのコースがありますが、このマップでは、至る所に昔のなごりを感じさせる史跡が残る祇園・山本のモデルコースをご紹介します。

モデルコースには、地元のボランティアグループ「祇園まちづくりプランププロジェクト」作成による道しるべや子どもたちと一緒に作成した樹名プレートもあり、楽しみながら山登りができます。



### ■トイレの場所

JR可部線・下祇園駅  
武田山憩いの森

### ■交通機関

最寄りの駅：JR可部線・下祇園駅  
(JR山陽本線広島駅から15分)

### ■モデルコース(歩行時間：2時間50分)

JR下祇園駅	30分	(武田山憩いの森)	5分	(登山口)	20分	(馬返し)	10分	(御門跡)	15分	(武田山山頂)	5分	(観音堂跡)	5分	(上高間)	30分	(登山口)	50分	JR下祇園駅
--------	-----	-----------	----	-------	-----	-------	-----	-------	-----	---------	----	--------	----	-------	-----	-------	-----	--------

### 参考・引用文献

広島市の文化財／ひろしま歴史の散歩路／祇園町誌／わがまち 祇園町ほか

### 武田山ガイドマップ

発行 広島市安佐南区役所区政振興課 TEL082(831)4926  
作成 祇園まちづくりプランププロジェクト  
発行年月 平成17年(2005)年3月